

平 3 1 教安体第 2 9 1 号  
令和元年(2019年)6月4日

下関市教育委員会  
学校保健給食課長 様

山口県教育庁学校安全・体育課長

令和元年度健康教育指導者養成研修 受講者推薦について (依頼)

このことについて、別添要項により実施されます。

つきましては、貴管内幼・小・中・高等学校に周知いただき、研修会への参加について御配慮いただきますようよろしくお願いいたします。

受講者推薦登録の希望がありましたら、令和元年6月18日(火)までに下記2の推薦書を当課担当宛て提出をお願いします(同一校種で2名以上の推薦がある場合は、推薦順位を記入してください)。

なお、今年度は、市町立学校の受講者旅費については、各所属の負担となりますことを申し添えます。受講の決定については、主催者による決定通知が届き次第連絡します。

記

1 候補者の派遣先等

(1) 開催日 令和元年9月17日(火)～20日(金)

(2) 会 場 独立行政法人教職員支援機構つくば中央研修センター  
〒305-0802 茨城県つくば市立原3番地

(3) その他 宿泊については、独立行政法人教職員支援機構ホームページから、受講者が各自で手配すること。

2 提出書類 令和元年度健康教育指導者養成研修派遣候補者推薦書(様式)

山口県教育庁 学校安全・体育課  
こども元気づくり班 担当：伊藤善夫・徳永和泉  
TEL : 083-933-4685 FAX : 083-922-8737  
E-mail: itou.yoshio@pref.yamaguchi.lg.jp



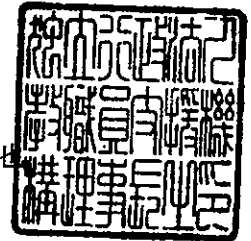
独教研第105号

令和元年5月23日

各都道府県教育委員会教育長  
各指定都市教育委員会教育長 殿  
各中核市教育委員会教育長

独立行政法人教職員支援機構

理事長 高岡 信 様



(印影印刷)

令和元年度健康教育指導者養成研修の実施について (依頼)

平素より、教職員支援機構の研修事業に御協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、令和元年度の標記研修につきましては、別添実施要項のとおり実施いたします。

については、各都道府県教育委員会（域内の中核市教育委員会の推薦取りまとめを含む。）及び各指定都市教育委員会におかれましては、研修情報登録システムにより、令和元年7月10日（水）までに、受講者の推薦をお願いします。

実施要項等は、当機構 Web ページ (<https://www.nits.go.jp/training/002/012.html>) よりダウンロード可能となっております。

なお、本研修の目的は、各学校・地域において、研修内容を踏まえた研修の講師等としての活動や、各学校への指導・助言等を受講者が行うことです。各都道府県教育委員会及び各指定都市教育委員会におかれましては、研修の目的を御理解の上、適切な方を御推薦いただくとともに、受講者の成果活用に御配慮いただきますよう、よろしく申し上げます。研修終了1年後には、受講者に対し成果活用状況について調査します。

(問合せ先)

独立行政法人教職員支援機構 つくば中央研修センター  
研修プロデュース室 (猪股、長谷川)

TEL:029-879-7010, 6633 FAX:029-879-6645

E-mail:kk2@ml(エムエル).nits.go.jp

# 令和元年度 健康教育指導者養成研修 実施要項

## 1 目的

健やかな体の育成は、心身の調和的な発達の中で図られ、生涯にわたる幸福で豊かな生活の実現と密接にかかわるものである。児童生徒の心身の調和的な発達を図るためには、健康的な生活習慣を形成することが必要である。

本研修では、学校全体で校長のリーダーシップの下に、日々の教育活動、学校の資源を一体的にマネジメントした各学校や地域の実態等に即した健康教育推進のための方策を学ぶ。さらに、学校が組織的に子供たちの健康教育を推進することで、1) 子供たちの健康に関する諸課題の改善に専門的知見を活用し、組織的な取組を推進する力、2) 学校、地域の教職員の専門性向上を推進する力、を習得した指導者の養成を図る。

2 主催 独立行政法人教職員支援機構

3 共催 文部科学省

4 期間 令和元年9月17日(火)～令和元年9月20日(金)

5 会場 独立行政法人教職員支援機構 つくば中央研修センター  
〒305-0802 茨城県つくば市立原3番地

6 定員 200名(10ユニット)

## 7 受講者

### (1) 受講資格

- ①都道府県・指定都市・中核市教育委員会の指導主事及び教育センターの研修担当主事並びにこれに準じる者。
- ②幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の校(園)長、副校(園)長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭及び養護教諭であって、各学校や地域における本研修の内容を踏まえた研修のマネジメントを推進する指導者としての活動を行う者
- ③当機構の修了証書をもって単位認定を行う(予定を含む)教職大学院の学生(教職経験のある者に限る)

### (2) 推薦人数

各都道府県(中核市分を含む)においては4名程度、各指定都市においては2名程度とする。  
また、より効果的な推進体制の構築及び演習の充実のために、小、中、高の全ての校種及び、校(園)長、副校(園)長、教頭、教育センターの研修担当主事等を含むなど、可能な限り校種、職種に偏りが無いものとする。

### (3) 推薦手続

推薦期限は、令和元年7月10日(水)とする。

各都道府県・指定都市教育委員会においては推薦者を取りまとめ、「研修情報登録システム」に

より推薦を行う。

中核市教育委員会においては、[様式1]により都道府県教育委員会に連絡し、都道府県教育委員会が「研修情報登録システム」により推薦を行う。

私立学校においては、都道府県知事部局に連絡し、都道府県知事部局が、教職員支援機構（電子メール「kk2@ml.nits.go.jp」）宛てに、[様式1]により推薦を行う。

国公立大学法人、独立行政法人国立青少年教育振興機構及び教職大学院を置く各大学については、各機関の担当部局が取りまとめの上、教職員支援機構（電子メール「kk2@ml.nits.go.jp」）宛てに、[様式1]により推薦を行う。

#### (4) 受講者の決定

各都道府県・指定都市教育委員会等からの推薦に基づき、教職員支援機構が決定し通知する。定員を超過する場合は、受講者数を調整する場合がある。

### 8 研修内容

講義や演習を通じて、学校保健安全法等に規定されている保健管理の在り方、並びに保健教育の在り方・進め方、学校保健を推進するための効果的なマネジメントについて理解を深める。あわせて、児童生徒のメンタルヘルスや発達障害に関する現状とこれらの対応方法、学校における救急処置、児童虐待への対応、感染症対策について学び、健康教育の指導者として研修を企画・運営する力量を形成する。

日程案は別紙「日程表」のとおりとする。

### 9 部会等の内容

全体講義の他、以下のように「講義・演習1」は①～③部会に、「講義7」はA、Bコースに分かれて、それぞれの内容について理解を深め、具体的な対応を学ぶとともに、健康教育に関する喫緊の現代的課題の専門的知見を高める講義・演習等を実施する。

「講義・演習1」の「①保健教育の在り方」部会の演習においては、教科等の指導案作成を通して指導者の養成を図るため、その研修成果の波及を行うことを考慮し推薦すること。

#### <講義・演習1>

①部会：「保健教育の在り方」（課題を1つ選択）

「心の健康」、「医薬品・喫煙・飲酒・薬物乱用」、「現代的な疾病の予防」

②部会：「学校保健マネジメント」

③部会：「保健管理の在り方」

#### <講義7>

Aコース：「学校における感染症対策の在り方」

Bコース：「児童虐待への対応」

### 10 事前課題

事前課題を課す。内容等詳細については、受講者決定通知の際に連絡する。

## 11 その他

- (1) 所定の課程を修了した者には、修了証書を授与する。受講者推薦の際に、必ず受講者の氏名を確認し、正確に記入すること。
- (2) 本研修は、原則として宿泊研修とし、教職員支援機構の宿泊施設を利用するものとする。研修及び宿泊に際し、特別な配慮が必要な者（障害、持病等）を推薦する場合には、事前に当機構に相談すること。
- (3) 推薦者は、研修修了者に対し、研修成果を効果的に活用する機会の提供、確保等の配慮をすること。

9/17(水) 第1日目	受付	オリエンテーション	9:00	9:20	10:00	11:30	12:30	13:30	13:40	14:40	14:50	15:50	16:00	17:00	17:15		
			講義1(90分)			講義2(60分)			講義3(60分)			講義4(60分)			講義5(60分)		
			健康教育の充実の在り方及び研修の進め方			保健管理の在り方(環境衛生)			保健管理の在り方			健康教育の在り方			学校保健マネジメント		
			●目的: 健康教育の充実のため、現状と課題、意義・目的を踏まえた研修のねらい並びに本研修の全般的構成について理解する			●目的: 保健管理は、学校保健安全法等により規定されており、全職員が共通理解のもとに実施されるものであることを理解する			●目的: 保健管理は、学校保健安全法等により規定されており、全職員の共通理解のもとに実施されるものであることを理解する			●目的: 体育、保健体育を中心に、特別活動、総合的な学習の時間等と関連を園った保健教育の進め方について理解を深める			●目的: 学校保健を推進するための効果的なマネジメントについて理解を深める		
			昼食・休憩			休憩			休憩			休憩			研修成果の活用に向けて		

9/18(木) 第2日目	受付	部会別演習	8:30	8:45	12:15	13:15	17:00	17:15
			講義・演習1-1(210分)			講義・演習1-2(225分)		
			①保健教育の在り方			①保健教育の在り方		
			●目的: 個別演習による指導案作成を通じて、発達段階に応じた適切な保健教育について学ぶ			●目的: 個別演習による指導案作成を通じて、発達段階に応じた適切な保健教育について学ぶ		
			心の健康 医薬品・喫煙・飲酒・薬物乱用 現代的な疾病の予防			心の健康 医薬品・喫煙・飲酒・薬物乱用 現代的な疾病の予防		
			②学校保健マネジメント			②学校保健マネジメント		
			●目的: 学校全体の保健活動を推進するため、個別演習を通じて効果的な組織マネジメントについて学ぶ			●目的: 学校全体の保健活動を推進するため、個別演習を通じて効果的な組織マネジメントについて学ぶ		
			③保健管理の在り方(現代的健康課題への対応)			③保健管理の在り方(健康観察の重要性)		
			●目的: 学校における児童生徒の健康課題解決の基本的な進め方(教職員等の果たす役割、組織での支援等)について学ぶ			●目的: 教職員による健康観察の重要性について学ぶ		
			昼食・休憩			各ユニットで内容の共有		
						各ユニットで内容の共有		
						各ユニットで内容の共有		
						研修成果の活用に向けて(部会ごと)		

9/19(金) 第3日目	受付	部会別演習	8:30	8:45	11:45	12:45	15:15	15:30	17:00	17:15	
			講義・演習1-3(180分)			講義・演習1-4(150分)			講義6(90分)		
			①保健教育の在り方			①保健教育の在り方			子供の心ケア		
			●目的: 個別演習による指導案作成を通じて、発達段階に応じた適切な保健教育について学ぶ			●目的: 個別演習の成果発表を通じて、保健教育について理解を深める			●目的: 学校における児童生徒のメンタルヘルス及び発達障害等に関する現状を理解するとともに、その対応方法について学ぶ		
			心の健康 医薬品・喫煙・飲酒・薬物乱用 現代的な疾病の予防			心の健康 医薬品・喫煙・飲酒・薬物乱用 現代的な疾病の予防					
			②学校保健マネジメント			②学校保健マネジメント					
			●目的: 学校全体の保健活動を推進するため、個別演習を通じて効果的な組織マネジメントについて学ぶ			●目的: 部会別演習における成果発表を通じて望ましい組織体制についての理解を深める					
			③保健管理の在り方(事例検討会の進め方)			③保健管理の在り方(疾病管理と地域の連携)					
			●目的: 学校における事例検討会の進め方や指導助言のあり方を学ぶ			●目的: 学校における疾病管理と地域の関係機関との連携について学ぶ					
			【小学校】 【中学校】 【高等学校】								
			昼食・休憩			発表			移動・休憩		
						各ユニットで内容の共有			各ユニットで内容の共有		
						各ユニットで内容の共有					
									研修成果活用に向けて(部会ごと)		

9/20(土) 第4日目	受付	移動・休憩	8:15	8:30	10:00	10:15	12:00	13:00	15:00	15:15	
			講義7(90分)			講義・演習2(105分)			講義・演習3(120分)		
			A 学校における感染症対策の在り方			学校における救急処置に関する研修の在り方			健康教育の指導者として		
			●目的: 学校における感染症対策の在り方について理解を深める			●目的: 学校における緊急処置に関する研修の在り方について理解を深める			●目的: 健康教育に関する教員研修の精進・企画をとおして、本研修における成果を整理するとともに、研修講師としての必要な知識や技術等についての理解を深める		
			B 児童虐待への対応								
			●目的: 児童虐待への対応の仕方について理解を深める								
						昼食・休憩			研修プランの共有		
									閉講式		

様式（市町教委用）

令和元年度健康教育指導者養成研修派遣候補者推薦書

（ ）教育委員会

所 属 校				推薦順位
所 在 地		〒 — — (TEL) — —		
職 名				位
フリガナ	(年齢)			( ) H31.4.1現在 (男・女)
氏 名	(性別)			
生年月日	S・H 年 月 日			
<p>実施要項を参考に、希望学校種・希望部会を選択してください。</p> <p>1 希望学校種 【 小 ・ 中 ・ 高 】</p> <p>2 希望部会          〈講義・演習2〉</p> <p>第1希望：【                    】</p> <p>第2希望：【                    】</p> <p>第3希望：【                    】</p> <p>※①部会を希望する場合には、部会番号の後ろに希望する課題を記入してください。          記入例：第1希望【①心の健康】、第2希望【③】、第3希望【①現代的な疾病の予防】</p> <p>①部会：「保健教育の在り方」（課題を1つ選択）          課題：「心の健康」、「医薬品・喫煙・飲酒・薬物乱用」、          「現代的な疾病の予防」</p> <p>②部会：「学校保健マネジメント」</p> <p>③部会：「保健管理の在り方」</p> <p>〈講義・演習4〉</p> <p>希望コース：【            】コース</p> <p>Aコース：「学校における感染症対策の在り方」</p> <p>Bコース：「児童虐待への対応」</p>				
校 務 分 掌	※教諭のみ現分掌を記入する。			
経 験 年 数	※教諭は現在の分掌に関わらず、健康教育に関わる校務分掌の経験年数を記入する。			
	校長・教頭・養護教諭・指導主事については、その経験年数を記入する。			
過 去 担 当 分 掌	※過去に健康教育に関わる校務分掌の担当であった方はその分掌名を記入する。			元：
推 薦 理 由				